

海津市内小中学校保護者 様

海津市PTA連合会会長 伊藤 清春

「家庭内における情報通信機器のアンケート」(保護者)の結果について

盛夏の候、保護者の皆様におかれましては、日頃より海津市PTA連合会の活動にご協力を賜りありがとうございます。

さて、過日実施しました「家庭内における情報通信機器のアンケート」(保護者)の結果をお知らせいたします。(結果の一部を抜粋しています。) ご回答いただいた件数 921件

質問事項	令和元年度	令和3年度	令和5年度
○お子さんがインターネット(情報通信機器)を利用している。	86%	92%	<u>96%</u> ↑
○インターネット(情報通信機器)によるトラブルがあることを知ってる。	95%	96%	96%
○家庭で、お子さんとインターネット(情報通信機器)の使い方について話し合ったことがある。	86%	88%	<u>87%</u>
○お子さんは、家族や友人宅で1日に平均でどれくらいゲームおよびインターネット(メールやLINEなどのSNSも含む)を利用しますか。 令和元年度(%)      令和3年度(%)      令和5年度(%)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <p>利用時間増加 3時以上は3%↑ 2~3時間は4%↑ 1~2時間は6%↑</p> </div>		
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>■ 30分未満      ■ 30分~1時間未満      ■ 1時間~2時間未満 ■ 2時間~3時間未満      ■ 3時間以上      ■ 利用していない</p> </div>			
○お子さんが使う情報通信機器に「フィルタリング」や「ペアレンタルコントロール」をしている。	64%	68%	<u>67%</u>
◇「フィルタリング」や「ペアレンタルコントロール」をしない理由	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>■ 「フィルタリング」や「ペアレンタルコントロール」のことが知らないから 13% ■ 「フィルタリング」や「ペアレンタルコントロール」は必要だと思うがやり方がわからないから 59% ■ 「フィルタリング」や「ペアレンタルコントロール」は必要だと思うが子供に反対されたから 28% ■ 「フィルタリング」や「ペアレンタルコントロール」は必要だと思うが面倒だから 4% ■ 「フィルタリング」や「ペアレンタルコントロール」は必要ないと思うから 20%</p> </div>		
○お子さんがゲーム機やインターネット(情報通信機器)において、金銭的トラブルになったことはある。	「ある」と回答された方の割合は2% 主なトラブルは、ゲームの課金による高額請求等といったものでした。		
○メールやLINEなどのSNSで、お子さんが通信相手や友達とトラブルになったことはある。	「ある」と回答された方の割合は3% 主なトラブルは、悪口の書き込み、仲間外れ、不適切な写真の流出等でした。		

質問事項	令和元年度	令和3年度	令和5年度
○保護者の間でのメールやLINEなどのSNSで、気になっていることがある。	5%	4%	5%
<p>&lt;主な意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相手の時間を気にせずやりとりが行われていると感じる。夜9時以降になっても着信が多いのが気になる。</li> <li><u>誰とLINEしているのか。どんな内容の話をしているのか。相手や内容が適切なものなのか。親としては心配である。しかし、親が全てを知ることはできない。子どもと互いにコミュニケーションをとりながら学んでいくことが大切だと感じている。</u></li> <li>LINEでの仲間外れや、オンラインゲームに参加していないことで日常での会話に入れなくなっているのが気になる。</li> <li>知らない間に、友達のインスタに写真が載ったことがあった。自分の知らないところで家族の写真などが載せられていないか心配。</li> </ul>			
○家庭で食事中にスマートフォン（携帯電話）を触る。	16%	19%	<u>26%</u> ↑
○海津市で「あったかい絆宣言」が公布されているのを知っている。	91%	86%	90%
◇「あったかい絆宣言」が公布された後、家庭で変化があった。	17%	22%	20%
<p>&lt;主な意見&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家族での時間をとり、話し合いができるようになった。</li> <li>必ずその日にあった出来事を、どんなことでもいいから聞いたり話したりするようにしている。子どもは、1日の出来事を前よりも話してくれるようになった。</li> <li><u>インターネットについて親子で話し合うことができた。ゲームの使用時間を区切ったり、課金について話したりした。課金のメリットとデメリットや、LINEなどで起こりやすいトラブルについても話し合った。</u></li> <li>子どもへの言葉かけに気を付けるようになった。お互いを思いやる言葉を使うように家族全体が気を付けるようになった。また、あたたかい言葉の大切さを親子で考えることができ、あたたかい言葉を意識して言葉にするようにしている。</li> <li>「ありがとう」などの感謝の言葉を、今まで以上に意識して使うようにしている。</li> </ul>			

### <アンケート結果より>

※保護者とお子さんが使い方について話し合っているご家庭が87%あり、保護者の皆さまの意識の高さがうかがえます。今後も、定期的に使い方のルールをお子さんと相談しながら、見直して行って頂きたいと思えます。

※お子さんが1日にゲームやインターネット（メールやLINEも含む）を利用する時間が確実に増えています。しかし、「フィルタリング」や「ペアレンタルコントロール」を利用される方の割合は令和3年度と大きく変わりません。ぜひ、今一度、スマートフォン等の「フィルタリング」やゲーム機の「ペアレンタルコントロール」を利用することの大切さをわかって頂けるよう、啓発を続けていきたいと思えます。

※「あったかい絆宣言」が周知されており、家庭でのよりよい生活につながっています。

文科省 保護者向け  
情報モラル動画



#### あったかい絆宣言（親）

<子供が安心できる居場所をつくるために>

- ・目を見て絆言葉を気持ちを込めて伝えます。
- ・毎日親子の時間を設けます。（お手伝い等）
- ・気にも留めない小さなことでも褒めるくせをつけます。
- ・親でも、いけないことは過ちを素直に認めます。
- ・私たちは誹謗中傷の言葉を使いません。

文科省 保護者向け  
情報モラルパンフレット



今後も海津市PTA連合会では、「あったかい絆宣言」を大切に、情報モラルの向上を図り、子どもが安心できる居場所づくりをしていきます。皆様のご協力をよろしくお願ひします。

問い合わせ先

海津市PTA連合会事務局

(0584) 53-1499